

夢いっぱいの南小

学校教育目標

「夢をもち、ねばり強く活動する児童の育成」児童数 560名

【学校生活アンケート 保護者集計】

10月に保護者の皆様にご協力いただいた学校生活アンケートの集計結果をご報告いたします。ご指摘いただいた点や課題につきましては、改善策を講じ、子供たちがよりよい学校生活を行えるよう努めてまいります。

A：あてはまる B：ややあてはまる
C：あまりあてはまらない D：あてはまらない E：よくわからない (%)

NO	診 断 内 容	A	B	C	D	E
1	お子さんは、学校が楽しいと言っていますか。	58	37	3	1	1
2	お子さんは、よくあいさつができますか。	25	57	14	2	2
3	お子さんは手洗いや歯磨きの習慣がついていますか。	45	37	14	4	0
4	お子さんは、授業がわかりやすいと言っていますか。	33	47	8	3	9
5	お子さんは基礎的な学力が身につけてきていますか。	32	57	9	1	1
6	お子さんは、進んでお手伝いができますか。	27	48	21	4	0
7	お子さんは、様々な人との関わりを通して、夢や目標をもって生活することができていますか。	27	53	12	2	6
8	お子さんの自他を大切に思う気持ちは、高いですか。	36	55	6	1	2
9	お子さんは、善悪を判断して行動していますか。	43	51	3	1	2
10	学校は、子どもたちに社会のルールやマナーを身につける指導を大切にしていますか。	40	47	2	1	10
11	学校は、いろいろな機会を通して、子どもたちに命の大切さや思いやりの心を育てていますか。	37	43	2	1	17
12	学校は、子どもたちに自分の意見や考えを伝える指導を大切にしていますか。	34	44	4	1	17
13	学校は、子どもたちが互いに助け合ったり学び合ったりすることを大切にされた指導を行っていますか。	35	46	2	1	16
14	学校は、個を大切にされた指導を行っていますか。	30	44	4	2	20
15	学校は、親の相談や子どもの悩みを適切に受け止め迅速・適切に対応していますか。	34	44	5	1	16
16	学校は、子どもたちの安全を守る安全対策に取り組んでいますか。	44	49	2	1	4
17	学校は、学校公開、地域人材の活用などを通して、家庭や地域との連携を進めていますか。	35	48	2	1	14
18	学校は、学校だより、学年だより等で教育活動や方針をわかりやすく伝えていきますか。	50	48	2	0	0

○「あまりあてはまらない」または「あてはまらない」の回答について、具体的な改善策などありましたら、ご入力ください。(自由記述)

上記の自由記述につきまして、たくさんのご意見やご要望などをいただきありがとうございました。以下の内容について、一つ一つを全教職員で共有し、南小学校の今後のより良い教育活動に役立ててまいります。

なお、個人が特定される記述については記載しておりません。ご意見として真摯に受け止め、個々に対応してまいります。また、同内容について集約しています。

学校生活全般に対して

- ・担任の先生のおかげでとても安心して通えています。
- ・登校を渋り気味の子供に丁寧にご対応くださり、ありがたく思っております。
- ・子どもにとって良い環境を作ってください、感謝しております。

生活全般について

(1) あいさつについて

- ・家でもあいさつの大切さを常に言い続けることが大切です。
- ・何故あいさつをするのかを、家庭でも伝えていきたいと思えます。

⇒あいさつ指導は学校でも行っております。ご家庭でも引き続き指導してください、

(2) 運動について

- ・もっと体を動かす必要性は感じていますが、なかなか実現できずにいます。
- ・子どもたちが思い切り遊べる場所や時間を作ることができたらと思います。
- ・外や体育館で遊ぶことを促してほしい。

⇒日々の体育科授業や、体育行事の充実に向けて、改善策等を検討していきます。

(3) お手伝い

- ・お手伝いをするよりも自分のことをできるようになってほしい。
- ・お手伝い記録カードを作り、ある一定期間で貯まった人に賞状をあげる。

(4) 夢や目標をもつこと

- ・夢や目標のための生活を学校でもしているか疑問だし家でもあまり意識して生活していない。

⇒学校教育目標「夢をもち、ねばり強く活動する児童の育成」に向けて、キャリア教育。道徳教育を中心に、あらゆる場面で夢や目標を意識した指導に努めていきます。

学習指導について

(1) 基礎的な学力について

- ・わからないところを自ら質問しに行くよう親が促す、宿題自宅学習させる。
- ・勉強が苦手なかなか基礎的な学力が身につけません。

(2) 学習指導について

- ・試行を繰り返すことで本人のやる気を引き出すことになると思います。
- ・高学年は、学校や先生に頼りすぎる受け身の姿勢を改め、私たち保護者とともに、子どもたちの自主性を促していただければと思います。

⇒様々な視点でのご意見、ありがとうございます。日々の授業改善に役立てていきます。

生徒指導について

(1) 児童同士の関係について

- ・担任以外の先生方にも気にしていただいている事はとても感謝しております。
- ・いじめの被害者は、一生心の傷となります。いじめの被害者が精神的に不安定になり、ずっと苦しんでる人がいることを、授業などでもっと発信してほしい。
- ・集団でのゲーム等を通して、仲間意識が高まったり尊重し合えたり様な活動を増やして欲しい。

⇒児童同士のよりよい関係性の構築について、全職員で対応していきます。

(2) 個に応じた指導

- ・1クラス当たりの人数をもう少し減らして、全体に目が行き届くようにできたら良いと思う。人員が少なく、先生方で出来ることが限られているためです。
- ・個を大切にするという観念的な目標をどのように具現化するのかという具体的な方法論について説明されているとは言えないかなと思います。とても難しい目標であるため。

⇒学校生活において、一人一人の個を尊重した指導を引き続き行っていきます。

(3) 安全指導

- ・登下校に利用する道路の整備してほしい。
- ・今後も子供達が安心、安全に学校生活を送れるように家庭、学校、地域で見守っていただけたらと思います。
- ・通学が交通量や大型車が多くスピードを出して危険なので安心して登校出来ない所があります。

⇒通学路の課題については、教育委員会にも要望を提出しています。学年による下校時刻についても再考していきます。

保護者・地域・学校との連携について

(1) 地域との連携

- ・家庭との連携がもう少し増えるとありがたい。
- ・もっと地域の人材や保護者を活用し、魅力的な授業を行って欲しい。

⇒学校評議員の皆様からも同様の意見をいただいております。地域の代表として、本校には地域コーディネーターがおります。さらなる連携を図ってまいります。

(2) 学校行事について

- ・保護者が行事を見る機会が少ないのが残念です。運動会も、子供たちにとって良い経験となると思います。

⇒学校行事については、来年度に向けて検討をしていきます。また、運動会については、参加人数、時間等を勘案して決定していきます。

(3) 学校からの情報発信について

- ・まずは家庭で子供の話を聞く時間を取ることが、学校への理解へと繋がると考えます。
- ・学校の様子についてはあまり分かりませんが、本人が楽しいと言っているので安心していきます。今後ともよろしくお願ひいたします。
- ・学習したことが分かるような、学習プリントやノートをあまり持ち帰ってこないで、見たいと思います。

- ・行事以外で、普段の様子(授業や活動)などもマチコミを利用して写真などで見られたら子どもたちの様子が分かって嬉しいです。

⇒学校からの情報発信について、方法・内容を検討していきます。

(4) 学校からの文書について

- ・学年便りは紙媒体だと助かります。下校時刻一覧だけでも紙媒体で欲しいです。

⇒おたより配信時のメールタイトルは11月より改善しました。マチコミメールでの配信については、引き続きご意見を集約し、方向性を検討していきます。